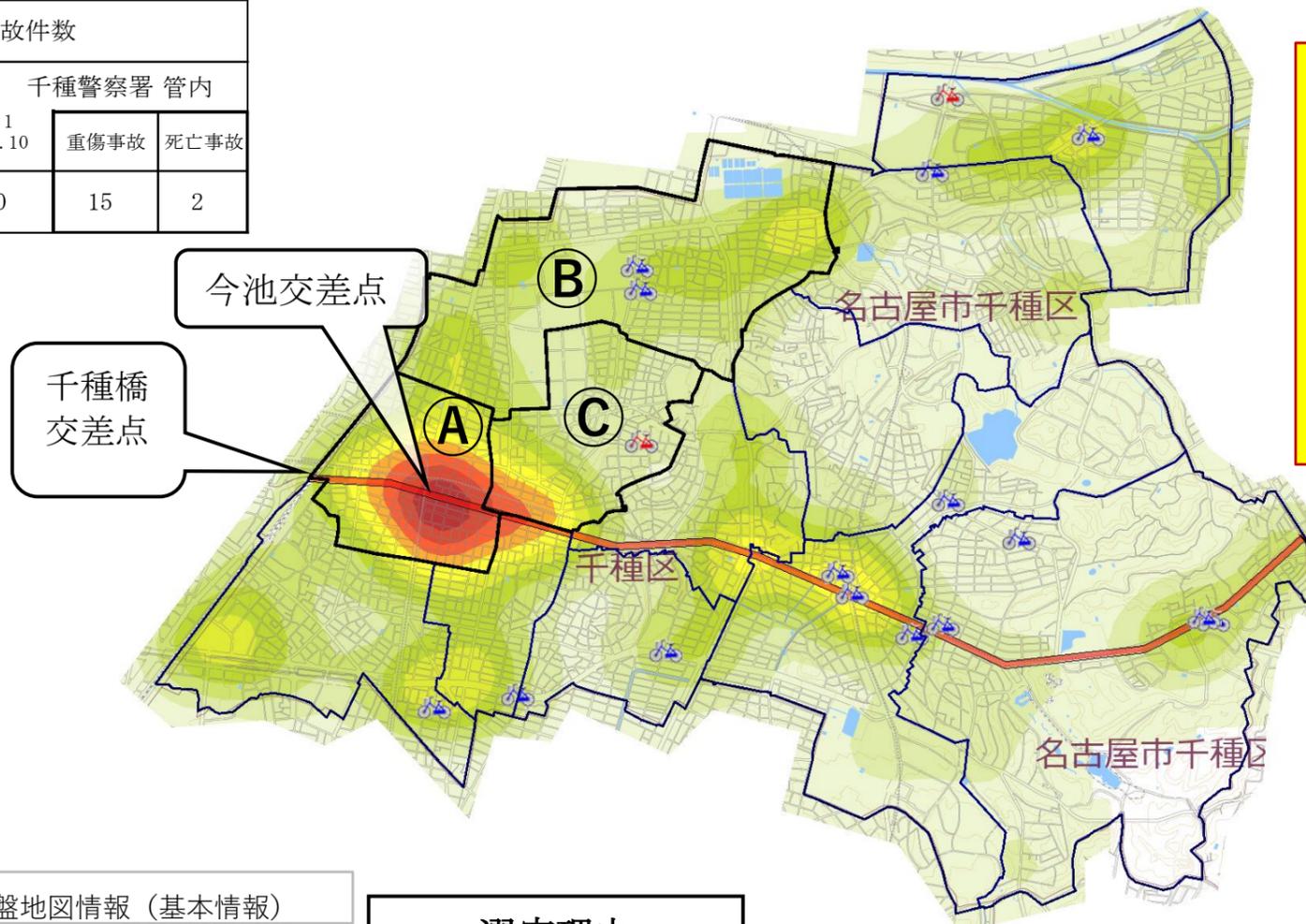


令和6年自転車指導啓発重点地区及び路線

千種警察署

自転車事故件数			
区分	千種警察署 管内		
	R3.1 ~R5.10	重傷事故	死亡事故
自転車関連事故	520	15	2



- 自転車に乗る際は、以下の点に気を付けましょう。
- 携帯電話を使用したまま自転車で走行する「ながらスマホ」はしない！
 - 「止まれ」のある交差点では必ず一時停止、見通しの悪い交差点では徐行して安全確認をしましょう。
 - 自転車乗車時は、ヘルメットを着用しましょう。
 - 速度の出し過ぎには注意！スローダウンに努めましょう。

出典：国土地理院基盤地図情報（基本情報）

選定理由

①	【重点地区】 今池交番管内
	選定理由 管内有数の繁華街で自転車事故が多発しており、指導取締りや広報啓発活動を重点的に推進する必要があるため。
②	【重点地区】 高見交番管内
	選定理由 名古屋長久手線を中心に通勤・通学者による自転車事故が多発しているほか、市営住宅やマンション、多数の人が集まる商業施設が所在する地区であるため。

③	【重点地区】 上野交番管内
	選定理由 自転車通学者の多い高校が所在するほか、自転車利用者にとって幅員が狭いなど道路環境が悪く、自転車事故が管内全域で多発しているため。
④	県道名古屋長久手線
	千種橋交差点 ~ 打越交差点 5,900 m
	選定理由 通過交通を含め、名古屋市中心部への自転車通勤者の通行量が多いほか、自転車事故多発路線であるため。

凡例

- 自転車事故密度分布
低 高
- 自転車指導啓発重点地区
- 自転車指導啓発重点路線
- 重傷事故発生場所
- 死亡事故発生場所